

HCDビジネスシンポジウム2023

講演概要

基調講演：慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 白坂 成功 教授
デジタル技術が創る人間中心の新しい社会 ～Soceity5.0を実現するためのポイント～



講演概要：

AI、IoT、通信などのデジタル技術の進化により、ビジネスだけでなく、社会・産業も大きく変革の時期を迎えている。本講演では、単なるデジタル利用で終わるのではなく、デジタル技術が創る人間中心の新しい社会であるSociety5.0を実現するために考慮すべき点とその考え方について実例を交えて紹介する。

プロフィール：

東京大学大学院修士課程修了（航空宇宙工学）、慶應義塾大学大学院後期博士課程修了（システムエンジニアリング学）。大学院修士課程修了後、三菱電機にて15年間、宇宙開発に従事。「こうのとりのり」などの開発に参画。専門分野は大規模システム開発、技術・社会融合システムのイノベーション創出方法論やシステムズエンジニアリング。2008年より慶應義塾大学大学院SDM研究科非常勤准教授。2010年より同専任准教授、2017年より同教授。2015年12月～2019年3月まで内閣府革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)のプログラムマネージャーとしてオンデマンド型小型合成開口レーダ(SAR)衛星を開発。2020年より独立行政法人情報処理推進機構デジタルアーキテクチャ・デザインセンター 有識者会議座長就任。その他、省庁の各種委員を務め政府の活動を支援。

特別講演：HCD-Net理事長 豊橋技術科学大学 客員教授 ソシオメディア代表取締役 篠原 稔和
経営戦略に活かすための「人間中心のデザインマネジメント」



講演概要：

製品やサービスの改善活動であった「HCD（人間中心設計／人間中心デザイン）」は、今や、仕事の進め方の改革手段から経営戦略における要としての位置付けとなってきています。そこで、本講演では「UX」や「サービスデザイン」、「デザイン思考」などの核概念とである「HCD価値」として捉えて整理した上で、その価値が社会や企業全体に広がってきた潮流を概観するとともに、HCDを経営戦略のドライバーとしていく方策としての「人間中心のデザインマネジメント」の全容について解説いたします。

プロフィール：

NPO法人 人間中心設計推進機構（HCD-Net）の理事長および「Designs for Transformation」を掲げるデザインコンサルティング・ファームであるソシオメディア株式会社の代表取締役。企業や行政におけるデザイン経営やデザイン思考などデザインマネジメント全般に関わるコンサルティング活動、教育活動、啓発活動などに従事している。また、豊橋技術科学大学の客員教授や豊橋市デジタル化推進アドバイザーに就任し、産官学民の取組や教育活動の中で「人間中心のデザインマネジメント」を実践中。自著に『人間中心設計におけるマネジメント』（2022年、近代科学社）がある。

HCDビジネスシンポジウム2023

講演概要

招待講演 1 : 株式会社エアークローゼット 代表取締役社長 兼 CEO 天沼 聡 様

◆講演タイトル：新しいあたりまえを生み出すデザイン経営～スタートアップ経営者のマネジメント～

◆講演概要

ファッション・アパレル業界という巨大な市場において、顧客体験を中心に設計し、新しい価値を生んだファッションレンタルサービス「エアークローゼット」のビジネスモデル設計と継続的な成長を生み出すデザイン経営を創業者から直接お聞きいただけます。シェアリングエコノミー+サブスクリプションというサステナブルな事業を構築したデジタル活用も含めた裏側を公開。

◆プロフィール

1979年生まれ、千葉県出身。高校時代をアイルランドで過ごし、英ロンドン大学コンピューター情報システム学科卒。2003年アビームコンサルティングに入社し、IT・戦略系のコンサルタントとして約9年間従事。2011年に楽天株式会社に転職し、UI/UXに特化したWebのグローバルマネージャーを務めた後、「ワクワクが空気のようにあたりまえになる世界へ」をビジョンに、2014年7月に株式会社エアークローゼットを設立。日本で初めての普段着に特化した月額制ファッションレンタルサービス『airCloset』を立ち上げ、その後もパーソナルスタイリングを提供するサービスを中心に複数の事業を展開。



HCDビジネスシンポジウム2023

講演概要

招待講演2：ライオン株式会社 デジタル戦略部 戦略企画グループマネジャー 黒川 博史 様

■ 講演タイトル

ライオンが取り組む「習慣の科学」

■ 概要

ライオンは、「より良い習慣づくりで、人々の毎日に貢献する（ReDesign）」というパーパスを起点として経営ビジョン「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ」を掲げ、変革を進めています。

その実現に向け当社の主事業の1つであるオーラルケアを中心とした生活者の習慣づくりの拡大と進化を目指す取り組みやITデジタル人材育成に関する会社の組織風土・文化の醸成などの取り組みをご紹介します。

■ 経歴

2007年 ライオン株式会社入社。基幹技術である油脂の基礎研究に従事。

2017年 デジタル関連の全社プロジェクトに参画。

2018年 研究開発部門においてデジタル技術を活用した新規事業開発を推進。

2019年 研究開発部門データサイエンス室長に着任し、AIを中心としたデジタル技術の社内推進。

2021年 新設されたDX推進部長に着任。全社DX戦略の立案・実行推進を統括。

2023年 全社のDX施策加速のためITデジタル系3部所を統合しデジタル戦略部が新設。
同部の戦略企画グループにて全社デジタル戦略の立案・実行推進を統括。



HCDビジネスシンポジウム2023

講演概要

招待講演3：沖電気工業株式会社 専務執行役員 デジタル責任者（CDO）坪井 正志 様

■ 講演タイトル：

DX 4 象限と外部化で「社会の大丈夫をつくっていく。」を実現するOKIのDX戦略

■ 講演概要

OKIは「組織の変革」「業務プロセスの変革」「新ソリューション創出」「既存ソリューションの強化」のDX4象限を定義し、内部DXを外部化することで、OKIのキーメッセージである「社会の大丈夫をつくっていく。」を実現に努めています。

本講演では、この戦略の内容とモノづくりを中心とした具体的な活動事例、組織変革を行うための全員参加型イノベーション活動について、そしてDXとHCDの関係などについて説明します。

■ プロフィール

1983年3月 慶應義塾大学工学部管理工学科卒

1983年4月、沖電気工業株式会社入社。

通信システム事業本部企業ネットワークシステム事業部長、ソリューション&サービス事業本部情報システム事業部長、情報通信事業本部本部長、取締役常務執行役員などに従事。

2020年4月より専務執行役員、2022年4月よりデジタル責任者（CDO）に就任し、現在に至る。

